

専門基礎分野 授業計画

授業科目及び時間数	公衆衛生学Ⅱ 1単位 15時間	
開講時期	2年次 後期	
担当教員	川島美昭	
科目のねらい・到達目標		
地域や組織での具体的な公衆衛生活動を学び、重要性を理解する。		
授業計画・内容・担当教員		
1回目	地域保健 公衆衛生看護・保健指導・訪問指導	講義
2回目	地域保健 母子保健・母子健康手帳・母体保護法	講義
3回目	成人保健 疾病予防・生活習慣病予防	講義
4回目	成人保健 特定健康診査・特定保健指導・喫煙・がん対策	講義
5回目	高齢者保健 高齢化社会・地域包括ケアシステム	講義
6回目	精神保健 障害者総合支援法・自殺予防対策	講義
7回目	歯科保健 口腔ケア	講義
8回目	障害者保健・難病保健 指定難病・発達障害	講義
9回目	学校と健康 学校保健安全法・学校保健活動・健康診断	講義
10回目	学校と健康 学校感染症・特別な支援を必要とする子供たち	講義
11回目	職場と健康 労働安全衛生法・職業病・作業の管理体制	講義
12回目	職場と健康 トータルヘルスプロモーション・ワークライフバランス	講義
13回目	健康危機管理	講義
14回目	災害保健	講義
15回目	終了試験	
評価方法	筆記試験 100%	
受講生に対するメッセージ	環境・保健・健康などに関する報道・ニュース等数多くあるが、その背景にある事柄も含めて関心を持って見聞きしてほしい。	
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度② 公衆衛生 医学書院	
参考書		